

市民教授 個人票

No. L24

トールペイント		前田 潤子 (まえだ じゅんこ)			ゲストティーチャー	
住所	316-0022 茨城県 日立市大沼町			生年	1965	女
TEL	0294-34-5595	Fax	0294-34-5595	E-mail	maeda15_hidamari@yahoo.co.jp	
指導場所		相談		指導方法	実技 白木やブリキ、エコバック等に季節に合った絵、風景、花などを、アクリル絵の具を使って描いていきます。	
曜日時間		相談				
自己PR	日用雑貨(白木、ティン、皿、布地、鉢など)に主にアクリル絵の具を使って絵を描くことをトールペインティングといいます。公益財団法人 日本手芸普及協会 ペイント認定講師資格を持ち10年以上、現在指導員として活動、ペイントのみならずUVレジン、粘土クラフト、布などをデコレーションした作品も提案しています。					
指導中の自主グループ	グループ名	指導場所	会員数	ゲストティーチャー歴		
	自宅教室	自宅	10	十王中学校 山水苑 塙山 山水苑 滑川		
	ペイントクラブ	大沼交流センター	7	ライフケア大沼 小学校PTA		
	おとなのアトリエ	さくら茶房	4	生き生き百年塾企画 百年塾フェスタ		
指導歴	講座名		開催場所		実施回数	参加者数
	レッツペインティングを年1回		教育プラザ		計5	40
	季節のペイントを月1回		交流センター		計42	500
	おとなのアトリエ		さくら茶房		計7	33
	百年塾フェスタ		マーブルホール		4	90
表彰歴・資格	公益財団法人 日本手芸普及協会 ペイント指導員 ペイントクラフトデザインズ 入選					
講座のレベル	<input type="radio"/> 1:初級(その分野を初めて経験する人を対象) <input type="radio"/> 2:中級(簡単な指導でやっていける程度の人を対象) <input type="radio"/> 3:上級(講師を目指す人を対象)					
指導風景・作品写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>					
講座企画者への連絡	材料は100円均一(税別)などからも安価に用意できます、道具も貸し出し可能です。UVレジンにペイント、粘土細工などデコレーションにも対応可能。製作時間は30分から2, 3時間まで多様な作品をご紹介します。					



2020.7.20 (第141号-4)

よろしく 市民教授です!

新型コロナウイルスの拡大防止で、家で過ごす人や時間が多くなりました。ストレス解消や体力維持のために、子どもたちといっしょに、ご家庭で気軽にできることを学んでみませんか。

楽しくオリジナルな作品を

前田潤子さん (クラフト全般)

日用雑貨にトールペインティング、UVレジンアクセサリ及びデコパージュ、粘土細工、カルトナージュ(布張りの入れ物)、新聞の貼り絵など、わかりやすく指導します。

夏の思い出に、あなただけの楽しい作品を作ってみませんか?



壁掛けと写真立て

骨盤の歪みをなおして健康に

石川正之さん (健康体操～骨盤調整～)



骨盤の歪みは背骨を歪め、姿勢を悪くしたり神経の働きを悪くするなど、免疫力の低下の原因にもなります。

歪みをチェックして、コロナウイルスに負けない免疫力を身に着けるためにも、骨盤の歪みを整えましょう。

両ひざを立てて左右に30回たおします。※なるべくひざが床に近づくまでたおします。

マスクケースも美しく

大高明子さん
(カルトナージュ、
トールペインティング)

カルトナージュはフランス語で「厚紙細工」の意味で、厚紙で作った箱に布や紙を貼って美しく仕上げます。

今の時期に合わせて、クリアファイルでもマスクケースを作ってみました。



カルトナージュのマスクケース ←



クリアファイルで作ったマスクケース →

「よみうりタウンニュース」に紹介されました

地域

総合版

よみうりタウン



日立

シーマーク屋上にだまし絵

日立市東滑川町の複合型商業施設「シーマーク」は、オブジェの前を歩くスクエア「屋上広場」にあと、動物が顔を横に動かパンダのオブジェと、原画を持つ前田さん

パンダが見つめている!?

して自分の姿を追っているように見えるという不思議な感覚が楽しめるトリックアート。
オブジェは高さ1メートル前後で、ライオン、キリン、ゾウ、レッサーパンダ、パンダの絵が描かれている。トリックを楽しむには、オブジェから2〜3メートルの距離を保って移動することがポイント。片目を覆って一方の目で見ながら歩くと、よりわかりやすいという。
このオブジェは、トリックアートの研究をしている茨城大学工学部の矢内浩文准教授が考案したもの。絵は、同市のト

ルペイント作家の前田潤子さんが担当した。矢内さんのトリックアートは、2016年に

よみうり タウンニュース

2020年9月17日 No.1712

は同市内の商店街に展示された。今回のオブジェの中で、パンダは新作。県や同市がパンダの誘致活動に取り組んでいることを受け、「活動の応援になれば」と、同施設の提案

を受けて製作したという。
絵を担当した前田さんは「地元日立を盛り上げたいという思いも込めた。楽しんでもらえたら」と、話している。